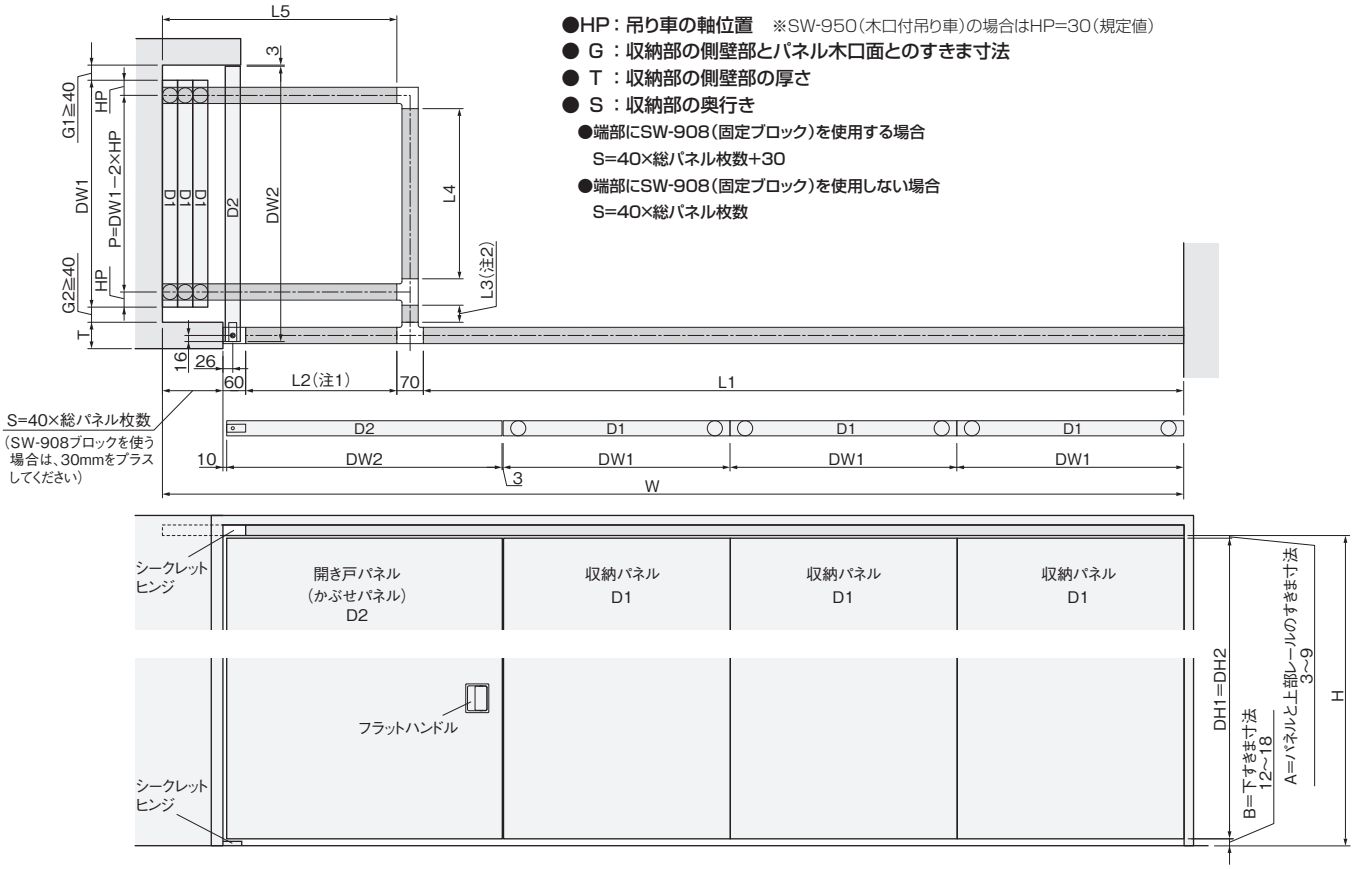
設計ガイド

■Bプランのパネル寸法の求め方



●HP：吊り車の軸位置　※SW-950(木口付吊り車)の場合はHP=30(規定値)
● G：収納部の側壁部とパネル木口面とのすきま寸法
● T：収納部の側壁部の厚さ
● S：収納部の奥行き
●端部にSW-908(固定ブロック)を使用する場合
S=40×総パネル枚数+30
●端部にSW-908(固定ブロック)を使用しない場合
S=40×総パネル枚数

パネル寸法の出し方

●収納パネルの高さ寸法 DH1 ＝ 開き戸パネルの高さ寸法 DH2
DH1=DH2=H−21
※上式でパネルの高さを求めることにより、パネルと床のすきま寸法範囲(12～18)でパネルの上下調整ができます。
※上式の定数21mmは、「パネルと上部レールのすきま寸法」と「パネルと床のすきま寸法」の合計寸法です。
●収納パネルの幅寸法 DW1
DW1={W−S−(G1+G2)−T÷2−26}÷総パネル枚数
●開き戸パネルの幅寸法 DW2
DW2=DW1+G1+G2+T÷2+13

直線レール(L1、L2、L3、L4、L5)の長さ寸法の出し方

※L2については範囲となります。
●L1=W−S−L2−130
(注1)●L2
①オプションのアダプターを使用する場合
130≦L2≦DW2−110
②オプションのアダプターを使用しない場合
65≦L2≦DW2−110
(注2)●L3
①オプションのアダプターを使用する場合
L3=HP+G2+T÷2−70
※ただし、算出した値がL3≦260のときL3=260
②オプションのアダプターを使用しない場合
L3=HP+G2+T÷2−70
※ただし、算出した値が
●L3≦65のときL3=65
●65<L3≦130のときL3=130
●L4=DW1−2×HP−70
●L5=L2+S+60